

令和7年2月13日

荒尾第一小学校保護者 様

荒尾市立荒尾第一小学校
校長 高田 みゆき

令和6年度 児童・保護者の学校評価の結果について（お知らせ）

寒冷の候、皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

1月に実施しました『荒尾市立荒尾第一小学校 学校評価（児童・保護者）』の集計がまとまりましたのでお知らせします。「地域に学び 未来を切り拓く 子どもの育成」の学校教育目標のもと、更なる学校改善に取り組んでいきますので、今後とも本校の教育活動に対して、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

1 結果の概要（裏面参照）

児童、保護者ともに評価が高い項目として「学校の楽しさ」「規範意識」「人権意識（教育）」が挙げられます。これらの項目は、本校職員も重要視して指導しており、学校としての根幹をなす内容であるため、取組の成果を感じています。特筆すべき点として「コミュニティ・スクール」が挙げられます。荒尾第一小学校のスクールプライドとして認知されていること、また地域の皆様に多大なる協力をいただいていることに感謝いたします。

また、保護者の評価において、昨年度の結果と比較して、評価が向上した項目が多くみられましたことは大変ありがたく感じています。「いじめ対応」「防災対策」に関しては、学校として危機意識を高めて取り組んでいることを評価していただいていると感じています。

評価の低かった項目として、「教職員への相談」が挙げられます。常日頃から子供たちに寄り添いながら指導にあたっていますが、結果より不十分さを感じました。しかし、児童に対しては、日常的な相談だけでなく、毎月アンケートを実施し、悩み事の積極的な把握に努めております。また、心理の専門家であるスクールカウンセラーの周知にも努め、児童自らスクールカウンセラーに相談したいという申し出も本年度は出てきました。今後とも、安心して学校生活を送れるよう相談体制及び関係性づくりに努めて参ります。

今回、新たに「今後の課題、教育・指導としてさらに力を入れて欲しい項目」について回答をいただきました。最も回答が多かった「学力向上」については、職員も課題として捉えており、今年度と来年度は熊本県教育委員会指定「熊本の学び」プロジェクト校として、授業改善を中心に取り組んでいます。

また、記述回答のご意見として、学校運営上参考となる内容もいただきました。今後、学校運営協議会等で検討し、改善を図っていききたいと思います。

